



NAMISHO VISION 100

N E X T 1 0 Y E A R S

浪商学園100周年記念 これからの10年

次の100年に向けて

▶ビジョン策定の目的

日本における私学を取り巻く環境は今や大変厳しいものがあります。
そのような厳しい環境の中、10年後の浪商学園のさらなる充実・発展のため、学園の理念である建学の精神に立ち返り、学園教職員が総力を挙げて取り組む「100周年ビジョン」として10年間のビジョンを策定します。

▶ビジョン策定する上での根拠

今後の学園のあり方として、建学の精神のもと、学園の使命の実現をめざし、法人と各設置校がそれぞれの長期的な展望を共有し、一体感のある基本政策の策定及び推進を行い、教育研究の充実と経営面のより一層の調和を図るため、以下の項目を念頭におき、「100周年ビジョン」を策定しました。

- 1 「建学の精神」の重要性
- 2 100周年までの経緯
- 3 取り巻く社会環境の変化

▶10年後の浪商学園

学園の教育方針としては、ICTやシステム化された社会において、世界基準の情報化に対して十分な対応を図ることが重要と位置付けます。また、これからの世界を生き抜くためには、建学の精神の中核を成す「智・徳・体」が求められると考え、これらを総合した教育方針を各設置校の特色として作成し実行していきます。

また、学園創立90周年時に掲げた各設置校が財政的自立を図るという前提のもとで、教学の主体性を尊重しながら、学園資源の選択と集中による効果的な配分を行い、安定した経営基盤の確立を行います。

以上を学園の10年後のあるべき姿とし、長期ビジョンの基本方針とします。

100周年ビジョン

建学の精神のもと、国際社会に目を向け、
各設置校が特色を活かしながらも連携を強化し、学園が一体となって、
人が人らしく幸福に暮らす社会を創造する教育を提供します。
また、今以上に社会に認められる教育機関になるために、
ガバナンスを強化し、将来に向けて盤石な経営基盤を
確立することを目標とします。

建学の精神

「**不断の努力により智・徳・体を修め社会に奉仕する**」

100年の歴史と伝統

社会環境の変化への対応

ビジョンを具現化するための4つのポイント

ポイント1
教育・研究

ポイント2
組織体制・人材育成

ポイント3
財務戦略

ポイント4
社会貢献

浪商学園、10年後のさらなる充実へ

大阪体育大学・大学院
P4 ▶▶

大阪体育大学浪商中学校・高等学校
P5 ▶▶

大阪青凌中学校・高等学校
P6 ▶▶

大阪体育大学浪商幼稚園
P7 ▶▶

基本データ

学部 体育学部 教育学部 スポーツ科学研究科

在籍者数 2,860名

特色 大阪体育大学(体育学部・教育学部)と大学院スポーツ科学研究科は、各専門分野で優れた教育力と研究力を有し、体系的なカリキュラムのもと深く学び研究することができます。また、インターンシップや社会貢献活動など実践力を高める機会が多くあります。



10年後に向けて

「本物を学び、極める」

本学は、本物を学び、極める大学として、これからも社会の多様な価値創造に貢献する人材を育てます。

1 教育

豊かな教養と体育学・スポーツ科学・教育学に関する確かな専門知識を備え、社会に貢献する本物の人材を育成します。



▶豊かな教養と確かな専門知識を身に付け、広い視野と探究心をもって学び続ける力を培う教育の充実

▶高いコミュニケーション能力と行動力を身に付け、健康とスポーツ、教育を通して、国際社会や地域社会に貢献する人材の育成

2 研究

競技力の向上、教育の発展、スポーツ文化の振興、健康の増進に寄与する本物の研究を追求します。



▶体育、スポーツ、教育、健康の課題解決に寄与する研究の推進

▶領域横断的なプロジェクト研究と産官学連携による研究の推進

3 社会貢献

体育・スポーツ・教育とその人材育成の力を活かし、一人ひとりと社会をつなぐ、次世代の豊かで健康な社会づくりをめざした事業を推進します。



▶スポーツと人材育成によるSDGs達成への貢献と体育・スポーツ・教育の価値向上の事業推進

▶関西学生スポーツ界のリーダーとして大学スポーツの健全な発展をけん引する事業の推進

基本データ

中学校

在籍者数 92名

高等学校

領域 進学・未来型探究領域 スポーツ科学領域

在籍者数 694名

特色 大阪体育大学浪商中学校・高等学校は新時代に対応できる思考力、表現力、判断力を磨き、未来の社会に立ち向かえる人材の育成を目標に教育活動を行っています。



10年後に向けて

「On your mark ～next100～」

多様化する社会の諸問題と主体的に向き合い、さまざまな課題を解決できる人材を育てます。

1 体育・スポーツ分野のさらなる特化

学内連携のもと体育・スポーツを通じて社会に貢献できる人材を育成します。



▶部活動において近畿、全国、国際大会等で活躍できる人材の育成

▶中高大連携のさらなる充実のもと体育・スポーツ分野に秀でた人材の育成

2 多様な進学実績

グローバルな社会で活躍する人材の育成と学力養成の環境を整え、有名私大をはじめとした多様な進学先をめざします。



▶確かな学力と豊かな人間性を養い、有名私大へ安定した進学実績の構築

▶提携校、看護医療系など社会のニーズに応じ、多様な進学先に対応できる人材の育成

3 ICT化の推進

次世代教育に対応するために学内のICT環境及び教育を強化します。



▶充実したICT環境の整備とその活用による教育内容の向上

▶学内におけるICT化の推進と業務のスリム化及び効率化

大阪青凌中学校 大阪青凌高等学校

〒618-8502
大阪府三島郡島本町若山台1-1-1
TEL：075-754-7771

基本データ

中学校

在籍者数 78名

高等学校

コース 進学コース 特進コース 特進Sコース

在籍者数 1,011名

特色 大阪青凌中学校・高等学校は生徒が自分自身の取り組みを選択し自主的に計画を行い、実行しています。また、iPadを用いた次世代の教育モデルを実践的に日々の教育活動に導入しています。



10年後に向けて

「ひとつ上の自分へ」

先進的で能動的な教育環境のもと、自ら考え、自ら学ぶ態度を持つ生徒を育てます。

1 進学実績の向上

国公立、難関私大へ安定した進学実績を構築するために、生徒の能力を最大限に発揮することができる学習環境を構築します。



- ▶国公立、難関私大への安定した進学実績の構築
- ▶生徒の自発的な教育活動を促す教育プログラムの展開と環境整備

2 ICT化のさらなる推進

一定の成果を出したICT教育をさらに飛躍させ、次世代の教育を提供していきます。



- ▶普通の授業でのICTの継続的な活用
- ▶充実した学内ICT環境の整備

3 教職員の働き方改革

良い教育は教職員が作り上げるものと考えており、教職員にとって働きやすい環境を構築し、教育サービスの質の向上を図ります。



- ▶教員の働き方改革の推進
- ▶若手教員のサポート体制の拡充
- ▶管理職による教職員の就労状況の共有

大阪体育大学浪商幼稚園

〒567-0833
大阪府茨木市学園町1-1
TEL：072-634-3141

基本データ

コース 標準クラス イマージョンクラス

在園児数 361名

特色 大阪体育大学浪商幼稚園は教育理念である「知・徳・体」のバランスの取れた保育を基礎とした標準クラス、今後のグローバル社会を見据えたイマージョンクラスの2コースを展開し、教育型幼稚園としての社会のニーズに応えています。



10年後に向けて

「心も身体もたくましく」

さまざまなカリキュラムを通して、心身の基礎をつくります。

1 伝統的な教育プログラム

創立当時より行っている礼儀作法を学ぶなどの体験型の教育を通して、多様な社会に対応できる素地を育てます。



- ▶「お茶会」に代表されるような伝統的な日本の行事を通して、礼儀や作法を学ぶ機会の創出
- ▶「スイミング」・「体育あそび」を通じて、身体の基本作りを行う

2 先進的なイマージョンプログラム

グローバル化のニーズにいち早く対応し設立したイマージョンクラスは、今後も社会環境の変化に対応した教育プログラムを提供していきます。



- ▶時代のニーズに応じた浪商イマージョンの提供
- ▶ICTを取り入れ、より高度な教育を展開

3 ICT教育の導入

小学校から高等学校まで一般的なICT教育を幼稚園でも導入します。



- ▶教務や保育にICTを導入し業務の効率化
- ▶さまざまな教材のオンライン上での共有